

令和3年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	4. 母子保健推進事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	2. 保健衛生費	担当所属	健康増進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額
經常	補助	計画	0	0	1,376

実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	5年間計画額	
	基本施策2	子育て支援	令和3年度	-
			令和4年度	-
			令和5年度	-
	施策1	相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います	令和6年度	-
		令和7年度	-	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	190	
本年度当初査定額	198	1,541

財源内訳	国庫支出金	県支出金				その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0				190	△190
本年度当初査定額	99	99				0	1,343

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 生後4か月までの乳児がいる家庭に対し、保健師・助産師・こんにちは赤ちゃん訪問協力員による全戸訪問を実施します。継続支援が必要なケースについては、保健師が関係機関と連携しながら支援を実施します。</p> <p>妊娠・出産・乳幼児期の各期において、健康教育や個別相談、訪問指導、発達支援を通じ、乳幼児の成長・発達に応じた切れ目のない育児支援を行います。</p>	<p>(事業の目的) 地域の実情に応じた各種母子保健事業を効果的・効率的に実施することにより、健やかに子どもを生み育てるための環境を整備します。</p>	<p>(事業の効果) ・安心して子どもを生み、健やかに育てる体制づくりを図ります。</p> <p>・時代の変遷とともに変化する子育ての問題を的確に捉え、保護者の育児不安の軽減と、子どもの心身の安らかな成長を支える育児環境の整備を図ります。</p>
<p>(事業実施上の課題点) 子育て世代包括支援センターの設置に伴い、妊産婦・乳幼児への切れ目のない支援に努めているが、保護者の精神疾患等困難事例が増加し、専門職の資質の向上と、家庭訪問やケース会議などに要する時間の確保が課題となっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	645	927	△282
08	73	97	△24
10	718	640	78
11	30	61	△31
13	24	24	0
18	51	74	△23

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
		16	02	03	01	01	00	子ども・子育て支援交付金	95	99	83	16
		17	02	03	01	05	00	子ども・子育て支援補助金	95	99	83	16
差引一般財源								△190	1,343	△166	1,509	